

総務 常任委員会

主要地方道矢吹天栄線の表示登記

「白河市地方広域市町村圏整備組合規約の変更について」のほか、議案1件が付託され、いずれも原案の通りを可決されました。

● 議案第63号 令和6年度白河市一般会計補正予算（第2号）

主要地方道矢吹天栄線の表示登記

Q | 地籍調査事業175万円。不備の詳細は？

A | 矢吹天栄線の改良工事において、係る沿線の土地調査をしたところ登記簿に表示されない土地等が点在していることが明らかとなった。工事を進めるため、地籍調査を行う予算として175万円を計上する。

地域おこし協力隊活用事業、304万4,000円を増額計上

Q | 協力隊への起業支援補助金の内容は？また、本市に定住している方は何名いるのか？

A | この事業は地域おこし協力隊2年目以降の本市で起業を考えている方へ、1人100万円の補助を行う事業である。本市で現在活躍する8名の隊員のうち3名が起業を考えているため、必要経費を計上している。また、今まで隊員を終えた5名のうち1名が本市に定住している。



地域おこし協力隊活動の様子

市民産業 常任委員会

定額タクシーの実証実験を行う経費385万円を計上

議案第63号 「令和6年度白河市一般会計予算（第2号）」のほか2件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第63号 令和6年度白河市一般会計予算（2号）

Q | 地域計画担い手確保支援事業「530万円」について

A | 地域計画が策定されることが確実な地域の担い手を対象に、経営規模拡大等を行うための田植え機や乾燥機など導入の支援を行う。10分の3を県が、10分の1を市がそれぞれ補助する。



稔りの秋をむかえて稲を守るかかし

Q | 白坂地区・大信地域公共交通移動需要調査（定額タクシー実証実験）について

A | 公共交通の利用が難しい地域で、効果的な交通手段や需要を調査するため、定額タクシーの実証実験を行うもので、既存の乗合タクシーや交通機関を利用した場合の料金、他市町村の事例を参考に利用料金を設定している。地域性や距離、年齢制限の有無などの違いを比べることで、様々なデータの収集を行う。

コロナワクチン定期接種、65歳以上等、本人負担2,100円

令和6年度白河市一般会計補正予算（第2号）のほか6件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第63号 令和6年度白河市一般会計補正予算（第2号）

Q | コロナワクチン接種について

A | 65歳以上の高齢者及び60歳から64歳で心臓、腎臓等の機能障害にて身体障害者手帳1級に相当する方が対象。接種回数一人1回で接種期間は10月1日から令和7年2月28日までの5か月間、ワクチン接種費用15,300円のうち本人負担額2,100円、生活保護受給者は無料で接種できる。

● 所管事務調査

Q | 学校規模の適正化について

A | 各地域の代表者や保護者、学校関係者などからなる学校規模適正化検討委員会を設置し提言を受けた。子どもの人数の減少が続く中、将来にわたり児童生徒にとって望ましい教育環境が維持できるよう、本市学校の適正規模・適正配置についてパブリックコメントの実施などを行いつつ内容を精査し、今年度中に基本方針を策定する予定。

小峰城史跡整備事業

議案第63号 令和6年度白河市一般会計補正予算（第2号）のほか議案2件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

● 議案第63号 令和6年度白河市一般会計補正予算（第2号）

Q | 瓦記名会記名料とは

A | 清水門復元整備事業の一環として、清水門の復元に使用する瓦にメッセージや名前を記入するイベントを、瓦1枚につき、参加料3,000円として開催する。

Q | 小峰城史跡整備事業、史跡整備事業工事費の整備内容は

A | 小峰城跡北東部国道294号に面した一部分に、市民や観光で訪れた方がゆっくり石垣を眺められる場所として、芝張りやベンチの設置を計画している。



現地視察 9月12日

堀川ダム・芝原浄水場

白河市の水道水供給の現況確認のため、西郷村の堀川ダムと芝原浄水場を現地視察し、担当者から説明を受けた後、現地を確認しました。堀川ダムは、多目的ダムとして水道用水供給の他、洪水調節、環境保全と田畑のかんがい用水の役割を持ち、芝原浄水場は、堀川ダムから原水を取水して浄水処理し、安心安全な水道水を1市5町村へ安定して供給しています、それぞれの施設が白河市の水道水の供給には必要不可欠な施設である事を確認しました。

